



ブラジル・アングリカン・エписコパル・チャーチ
モザンビーク・アンゴラ・アングリカン・チャーチ (IAMA)
ルシタニア教会 (ポルトガル)



ACC18 - ガーナへの報告

「喜ぶ者と共に喜び、
泣く者と共に泣きなさい。
互いに思いを一つにきなさい。」

(ローマの信徒への手紙 12:15-16a)

新型コロナウイルスの世界的大流行は、ポルトガル語ネットワーク教会間の移動の欠如をもたらしたが、デジタルプラットフォームを介したコミュニケーションは増えました。WhatsApp グループが複数作られ、主教グループ/ユース・コーディネーターグループ/執事業務担当者グループなど、特定のグループ間で共有とコミュニケーションが高まりました。ポルトガル語ネットワークは教会のニーズの高まりに注意を払い、Zoom を通じて会合がいくつか持たれました。

新たなモザンビーク・アンゴラ・アングリカン管区の正式な創設は、ポルトガル語ネットワークの教会の間で昨年起こった大きな発展であります。カンタベリー大主教の招きにより、ポルトガル語ネットワークのコーディネーターであるジョージ・ピナ・カブラル主教は、アングリカン諮問評議会によって創設されたその新たな管区の組織をモニターするグループの一員となりました。

ポルトガル語ネットワークのコーディネーターであるホルヘ・ピナ・カブラル主教は、2022年6月19日にマプト市で行われた新しいモザンビーク主教の叙階式に参加しました。この国に滞在中、ポルトガル語ネットワークのコーディネーターは何度か牧師訪問を行い、モザンビーク教会との接触を確立しました。

2022年8月のLambeth Conferenceでは、ポルトガル語ネットワークのさまざまな教会のメンバー間のつながりが強化されました。ポルトガル語ネットワークは、Lambeth Conferenceでポルトガル語参加者全員を集める会合を推進しました。また、ポルトガル語ネットワークは、様々な教会からの情報資料を用意するスタンドを設置する責任も負っていました。

Lambeth Conferenceの前に、Zoom ミーティングがポルトガル語主教のグループ間で持たれ、ポルトガル語ネットワークの主教の配偶者間で別の Zoom ミーティングも開催されました。

ポルトガル語ネットワークの日は、典礼暦の最後の日曜日である王であるキリストの日曜日に祝われます。今年とこの日曜日（2022年11月20日）には、

新しい典礼暦年の毎日曜日にポルトガル語ネットワークの教会の間で祈りを促すカレンダーが使われ始めます。

ポルトガル語ネットワークを構成するさまざまな教会の教区間で一つの連結プロジェクトが立ち上がります。このプロジェクトは、地域コミュニティ間の連携と知識をより緊密にすることを目的としています。

ポルトガル語ネットワークは、アングリカン・コミュニオンの様々な団体からの要請を受けて、資料をポルトガル語に翻訳しました。また、グリーン・アングリカンの資料の翻訳を支援し、8月の「持続可能な説教」を担当しています。

コミュニケーションのレベルでは、様々な教会からの情報を載せるニュースレターが毎月送信されます。

神学面の共同活動は、主にオンラインコース「アングリカニズムへの没入」を通じて行われてきました。このコースはブラジル教会（アングリカン研究センター）が実施し、ポルトガルからの教師もいます。このコースは現在、ポルトガル語ネットワークの4つの教会から学生が参加しています。

2023年から2025年まで計画されているプロジェクトと活動

- ポルトガル語を話すネットワークのための日曜日祈りのカレンダーを作成する。
- ポルトガル語ネットワークの教区間を結びつける。
- 布教プロジェクトのための、ポルトガル語ネットワークの様々な教会の若者と聖職者の交流を行う。
- ポルトガル語ネットワーク・デー（王であるキリストの日曜日 - 11月末）を毎年祝う。
- ポルトガル語ネットワークの主教のための教会学の分野でデジタルトレーニングを実施する。
- ブラジル教会が推進するアングリカニズムへの没入のコースへの各教会の聖職者と信徒の参加を継続する。

- さまざまなデジタルプラットフォーム（フェイスブック、ウェブサイト、ユーチューブ）でポルトガル語ネットワークの存在をアニメーション化し、情報と既存の資料を共有する。
- ルソフォネネットワークの第4回会合を2025年に開催する。
- 各教会のカノンについての研究を行い、アングリカン・コミュニオンのカノンの原則について理解を深める。 - ワーキンググループを作る。
- 共通の関心事項について、年1回Zoomによる研修を奨励する。

ポルトガル語ネットワークの調整

調整グループは次の人たちで構成されている。

ホルヘ・ピナ・カブラル主教（ポルトガル）

ガルシア・カザイラウォコ師（アンゴラ）

アントニオ・ニヤカ師（モザンビーク）

ビセンテ・ムソサ主教（モザンビーク）

選出 - マグダ・グエデス・ペレイラ主教（ブラジル）

ヴィラ・ノヴァ・デ・ガイア、2023年1月16日 ホルヘ・ピナ・カブラル主教、ネットワーク・コーディネーター